B 本国特許 PATENT OFFICE JAPANESE GOVERNMENT

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されて いる事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出願年月日 Date of Application:

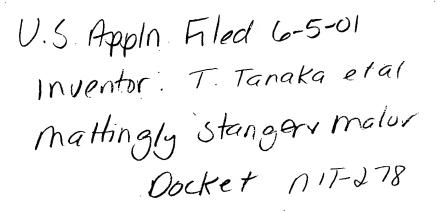
2000年 9月 5日

願 Application Number:

特願2000-273527

出 顒 人 Applicant (s):

株式会社日立製作所



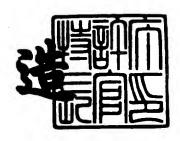
CERTIFIED COPY OF PRIORITY DOCUMENT



2001年 4月13日

Commissioner, Patent Office







【書類名】

特許願

【整理番号】

NT00P0367

【提出日】

平成12年 9月 5日

【あて先】

特許庁長官 殿

【国際特許分類】

G06F 17/60

【発明者】

【住所又は居所】

神奈川県秦野市堀山下1番地 株式会社日立製作所 エ

ンタープライズサーバ事業部内

【氏名】

田中 輝雄

【発明者】

【住所又は居所】

神奈川県秦野市堀山下1番地 株式会社日立製作所 エ

ンタープライズサーバ事業部内

【氏名】

樋口 正明

【発明者】

【住所又は居所】 神奈川県秦野市堀山下1番地 株式会社日立製作所 エ

ンタープライズサーバ事業部内

【氏名】

山田 優

【特許出願人】

【識別番号】

000005108

【氏名又は名称】

株式会社日立製作所

【代理人】

【識別番号】

100068504

【弁理士】

【氏名又は名称】

小川 勝男

【電話番号】

03-3661-0071

【選任した代理人】

【識別番号】

100086656

【弁理士】

【氏名又は名称】 田中 恭助

【電話番号】

03-3661-0071

【選任した代理人】

【識別番号】

100094352

【弁理士】

【氏名又は名称】 佐々木 孝

【電話番号】

03-3661-0071

【手数料の表示】

【予納台帳番号】

081423

【納付金額】

21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】

明細書 1

【物件名】

図面 1

【物件名】

要約書 1

【プルーフの要否】

要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 オークション仲介サービスの方法及びその装置

【特許請求の範囲】

【請求項1】

利用者の情報端末とオークションサーバとの間に介在してオークションの仲介をする計算機による仲介サービスの方法であって、前記情報端末と通信し利用者の条件に合致する前記オークションサーバを選出し、選出された前記オークションサーバの中で利用者によって選択されたオークションサーバと通信して利用者のオークション対象物を出品登録した旨の通知を受け取り、前記オークションサーバと通信してオークションの結果情報を受け取り、前記情報端末にオークションの結果情報を通知するために前記情報端末と通信することを特徴とするオークション仲介サービスの方法。

【請求項2】

複数の前記オークションサーバの取引状況を監視し、入札価格のうちの最大入 札価格を他のオークションサイトに通知するために該当するオークションサーバ と通信することを特徴とする請求項1記載のオークション仲介サービスの方法。

【請求項3】

利用者の指定した期日になっても前記オークションサーバのいずれにも買い手が付かない場合に利用者の指定に従って希望価格を変更するために該当するオークションサーバと通信することを特徴とする請求項1記載のオークション仲介サービスの方法。

【請求項4】

前記オークションサーバのいずれかに買い手が付いている状態でオークションが終了した場合に当該オークション対象物について出品登録している他のオークションサーバに出品登録の取消をするために該当するオークションサーバと通信することを特徴とする請求項1記載のオークション仲介サービスの方法。

【請求項5】

利用者の情報端末とオークションサーバとの間に介在してオークションの仲介をする計算機であって、前記計算機は、前記情報端末と接続して利用者の条件を

受け取り、利用者の条件に合致する選出されたオークションサーバの情報を送出し、選出されたオークションサーバの中で利用者によって選択されたオークションサーバの識別子を受け取り、オークションの結果情報を利用者向けに送出する利用者要求処理部と、前記オークションサーバと接続して利用者のオークション対象物を出品し、前記オークションの結果情報を受け取るオークションサイト情報処理部とを有することを特徴とするオークション仲介サービスをする計算機。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】

本発明は、インターネット上のオークション仲介サービスの方法及びその装置 に係わり、特に利用者の要求に合致するようなインターネット上のオークション サイトを選出し、複数のオークションサイトへの同時出品を仲介するようなオー クション仲介サービスの方法及びその装置に関する。

[0002]

【従来の技術】

近年、爆発的にインターネットの普及が進んでおり、インターネット上で新しいビジネスが盛んに行われている。その中で従来、絵画や骨董品など一部の人たちの間で実世界にて行われていたオークションがインターネット上で簡便に行われている。このインターネット上のオークションは、パーソナルコンピュータ(PC)を始めとする情報機器やその部品、自動車のタイヤ等の部品、レトロな玩具等多くの商品が対象となっている。インターネットオークションは、多くのインターネットプロバイダ、ポータルサイトあるいは個人のホームページ上で実現されている。利用者は自らインターネット上のオークションに参加し出品したい時は、数多くのインターネット上のオークションサイトから自分にあったオークションサイトを探し出し、選択して利用している。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】

インターネットオークションの利用者は、多くのオークションサイトの中から 自分の出品しようとする商品に合ったオークションサイトを調べそこに登録する 。しかしオークションサイトへの参加の条件はいろいろある。たとえば参加料を 必要とするサイト、あるいは商談成立後に手数料を取られるサイトもあり、また オークション期間もまちまちである。従って複数のオークションサイトの中でど このオークションサイトを選択するかは難しい。一般にオークションは入札者が 多ければ多いほど高値で落札される可能性が高い。従って広い範囲にオークショ ン情報を流すことが望ましい。しかし複数のオークションサイトに同時に参加し 出品したとすると、それぞれでの商談の成立、不成立をチェックし、ひとつひと つに対応しなくてはならなかった。

[0004]

本発明の目的は、利用者がオークションサイトを選択するときの支援をし、複数のオークションサイトに同時に出品するときに利用者に代わって各サイトの取引状況とオークションの終了を監視するオークション仲介サービスの方法及びその装置を提供することにある。

[0005]

【課題を解決するための手段】

本発明は、利用者の情報端末とオークションサーバとの間に介在してオークションの仲介をする計算機による仲介サービスの方法であって、情報端末と通信し利用者の条件に合致するオークションサーバを選出し、選出されたオークションサーバの中で利用者によって選択されたオークションサーバと通信して利用者のオークション対象物を出品登録した旨の通知を受け取り、オークションサーバと通信してオークションの結果情報を受け取り、情報端末にオークションの結果情報を通知するために情報端末と通信するオークション仲介サービスの方法を特徴とする。またこのような機能を備えたオークション仲介サービスを行う計算機を特徴とする。

[0006]

また本発明は、複数のオークションサーバの取引状況を監視し、入札価格のうちの最大入札価格を他のオークションサイトに通知するために該当するオークションサーバと通信するオークション仲介サービスの方法を特徴とする。

[0007]

また本発明は、利用者の指定した期日になっても出品登録したオークションサーバのいずれにも買い手が付かない場合に、利用者の指定に従って希望価格を変更するために該当するオークションサーバと通信するオークション仲介サービスの方法を特徴とする。

[0008]

さらに本発明は、オークションサーバのいずれかに買い手が付いている状態でオークションが終了した場合に当該オークション対象物について出品登録している他のオークションサーバに出品登録の取消をするために該当するオークションサーバと通信するオークション仲介サービスの方法を特徴とする。

[0009]

【発明の実施の形態】

以下、図面を用いて本発明の実施形態について説明する。

[0010]

図1は、オークション仲介サービスのための仲介サーバ230を含むシステムの構成を示す図である。システムは複数の情報端末211、各オークションサイトに設置されるオークションサーバ221、情報端末211及びオークションサーバ221間に介在する仲介サーバ230及び装置間を結ぶネットワークであるインターネットから構成される。情報端末211は、パーソナルコンピュータ、モバイル端末などの計算機兼端末装置であり、オークションへの商品の出品要求を行う装置である。オークションサーバ221は、商品の出品要求に応答してその商品に関するオークション情報を登録・公開して図示しない情報端末からの入札を受け付ける計算機である。以下複数のオークションサーバ221-1、221-2、221-3などのいずれかを指すときには単にオークションサーバ221と呼ぶ。仲介サーバ230は、サーバ専用機、パーソナルコンピュータなどの計算機である。

[0011]

仲介サーバ230は、その記憶装置上に利用者情報ファイル250及びオークションサイト情報ファイル260を格納する。利用者情報ファイル250は、ユ

ーザ認証情報と、各利用者ごとに個人情報とオークション利用履歴を格納する個人別利用者情報251とを保持する。オークションサイト情報ファイル260は、各オークションサーバ221ごとにサイト名(サイト識別子)、サイトアドレス、扱う分野/品目、手数料の有無、オークション期間などを含むオークションサイト別情報261を保持する。

[0012]

仲介サーバ230の主記憶装置は、利用者要求処理部241、オークションサイト監視部242及びオークションサイト情報処理部243の各プログラムを格納し、仲介サーバ230によって実行される。利用者要求処理部241は、情報端末211からのオークション出品要求を受け付け、ユーザ認証を行い、利用者によって選択されたオークションサイトへ出品登録をし、その結果を情報端末211へ通知するまでの処理を行う。オークションサイトの選定の際に個人別利用者情報251及びオークションサイト別情報261を参照して利用者にオークションサイトの情報を提供する。また利用者要求処理部241は、情報端末211からの取引状況の中間報告の要求を受け付け、出品登録したオークションサイトから中間情報を収集して情報端末211に中間報告する。またオークションの終了時にオークション結果を情報端末211に報告する。

[0013]

オークションサイト情報処理部243は、利用者要求処理部241の処理に連動してオークションサーバ221へ出品登録をし、オークションサーバ221から中間報告を収集する。またオークションサーバ221からオークション結果の通知を受け取り、利用者要求処理部241に渡す。オークションサイト監視部242は、同一商品を複数のオークションサーバ221に出品登録した場合に、定期的に各オークションサイトの取引状況を収集し、関連するすべてのオークションサイトについてその商品の最大入札価格を統一する。

[0014]

セキュリティ機構271及び272は、インターネット内で仲介サーバ230 を不正なアクセスから防護するために設けられるハードウェア/ソフトウェア機構である。セキュリティ機構273は、利用者情報ファイル250内の個人別利 用者情報251を保護し、正当な利用者に該当する個人別利用者情報251のみがアクセスされるよう制御するプログラムである。

[0015]

仲介サーバ230は、次の処理を実行する。

[0016]

(1)利用者の要求により、オークションサイトの候補選択及びオークションへ の出品登録を行う。

[0017]

(2)利用者の要求により、オークション出品登録中の各オークションサイトの中間の取引状況についての情報(以下中間情報という)を収集し、利用者に報告する。

[0018]

(3)各オークションサイトの取引状況を監視し、オークションサイトの最大入 札価格を統一する。また出品商品に買い手が付かない場合のアクションを行う。

[0019]

(4) オークションサイトからのオークション結果の通知を受けてオークション の終了を判定し、終了の場合にはその処理を行う。

[0020]

(5) オークションでの取引成立後の入金手続き代行を行う。

[0021]

(6) オークションサイトからの情報登録を受け付ける。

[0022]

以下各々の処理について順に詳細に説明する。

[0023]

図2は、処理(1)を実行する利用者要求処理部241の処理の流れを示すフローチャートである。情報端末211は、インターネットを介してオークション参加の処理要求を仲介サーバ230へ送信する(ステップ311)。仲介サーバ230の利用者要求処理部241は、情報端末211からユーザID、パスワード等の認証情報を受け取り、利用者情報ファイル250を参照してユーザ認証を

行う(ステップ321)。次に出品データ入力画面を情報端末211へ送信し(ステップ322)、情報端末211は表示装置上にこの画面を表示する。

[0024]

図3は、出品データ入力画面の例を示す図である。画面上にはオークション対象物品について必須項目の入力領域と補足項目の入力領域とを設けている。必須項目の「商品名」はオークション対象物の品名、「手数料」は負担可能な手数料の上限、「希望価格」は希望販売価格の下限、「期限」はオークションが終了するまでの期限の上限を設定する領域である。「成立後の手続き」は、取引成立後の入金について登録済の口座に入金するか、利用者が直接対応するかの区分を示す。各項目はプルアップメニューからの選択あるいはボタン選択によって入力され、不確実な入力データを避けるように設計されている。また補足項目として「商品の補足詳細事項」では、新古品、サイズ、付属品等の有無などの特徴を入力可能である。「未成立予想時の希望価格変更」は、オークション終了の指定日数前に取引が成立しないときに希望価格を変更する場合に設定可能なデータである。またコメント欄は商品に関するアピール事項を入力するための領域である。

[0025]

図2に戻り、情報端末211は出品データ入力画面にデータを入力し、仲介サーバ230へ送信する(ステップ312)。利用者要求処理部241は、このデータを受信し、受信したデータを利用者情報ファイル250内の該当する個人別利用者情報251に利用履歴として登録する(ステップ323)。次にオークションサイト情報処理部243を介してオークションサイト情報ファイル260内の各オークションサイト情報261を検索し、利用者の要求に合うオークションサイトを選出し、選出したオークションサイトの情報を情報端末211へ送信する(ステップ324)。情報端末211は表示装置上にこの情報をオークションサイト選択画面の形式で表示する。オークションサイトは、その「扱う分野/品目」「手数料」及び「オークション期間」が利用者の条件に合致するものが選出される。

[0026]

図4は、オークションサイト選択画面の例を示す図である。この例では候補に

挙がった各オークションサイトの情報を表示するとともに、確認のために利用者の指定条件を表示している。「参加経験」は、その利用者の個人別利用者情報 2 5 1 に記録されている利用履歴により過去にそのオークションサイトのオークションは参加したことがあるか否かを表示する。また参加する/しないの入力欄は、そのオークションサイトのオークションに参加するか否か選択するための領域である。利用者は複数のオークションサイトを選択することができる。

[0027]

再び図2に戻り、利用者によってオークションサイトが選択されると、情報端 末211はオークションサイトの識別子などの情報を仲介サーバ230へ送信す る(ステップ313)。利用者要求処理部241は、オークションサイト情報処 理部243を介して選択されたオークションサーバ221へ出品登録要求を送信 する(ステップ325)。この要求に伴って送信する情報は、仲介サーバ230 の識別子、利用者名、商品名、希望価格、期限、商品の補足事項、コメントなど である。ただしオークションサイトの出品条件に応じて必要な情報を送る。出品 登録要求を受けたオークションサイト221は、登録番号を採番し、商品の出品 登録を行い、オークションが開始される(ステップ331)。利用者要求処理部 241は、出品登録が行われたオークションサイトから登録番号を伴う登録通知 を受け取り、受付番号を採番して情報端末211へ登録通知を送信する(ステッ プ326)。この登録通知は、受付番号と登録通知のあったオークションサイト 名の情報を伴う。また利用者要求処理部241は、受付番号、登録通知のあった 各サイト名、各登録番号及びオークション期間を該当する個人別利用者情報25 1に記録する。また情報端末211はこの登録通知を受け取ってその表示装置上 に表示する(ステップ314)。

[0028]

図5は、処理(2)を実行する利用者要求処理部241及びオークションサイト情報処理部243の処理の流れを示すフローチャートである。情報端末211は、受付番号とともに出品登録された商品の取引状況(中間情報)の収集要求を仲介サーバ230へ送信する(ステップ411)。利用者要求処理部241は、この要求を受け取り、該当する個人別利用者情報251を参照して受け取った受

付番号に対応する各サイト名と各登録番号を取り出し、オークションサイト情報 処理部243を介して出品登録された各オークションサイト221へ登録番号を 送信し、取引状況の情報を要求し、中間情報を収集する(ステップ421)。各 オークションサイト221は、指定された登録番号の商品が出品登録されている ホームページを仲介サーバ230へ送信する(ステップ431)。利用者要求処 理部241は、オークションサイト情報処理部243を介して受信した各サイト のホームページから買い手が付いているか否かと買い手がついている場合にその 価格についての情報を取得してこれら情報を編集して中間情報を情報端末211 へ送信する(ステップ422)。この中間結果として、利用者要求処理部241 は、商品に買い手が付いているか否かと買い手がついている場合に最大価格を付 けているサイトのサイト名を情報端末211へ送信する。情報端末211は、受 信した中間結果をその表示装置上に表示する(ステップ412)。

[0029]

図6は、処理(3)を実行するオークションサイト監視部242の処理の流れ を示すフローチャートである。オークションサイト監視部242は、定期的に利 用者要求処理部241を介して利用者情報ファイル250にアクセスして出品中 の商品、その登録サイト名、各登録番号の情報を取得し、同一商品について複数 のオークションサイトに出品登録している案件を抽出し、各登録番号に基づいて オークションサイトの当該商品が登録されているホームページを収集する(ステ ップ521)。各オークションサイト221は、指定された登録番号の商品が出 品登録されているホームページを仲介サーバ230へ送信する(ステップ531)。次にオークションサイト監視部242は、いずれかのオークションサイトで 買い手が付いているか否か判定する(ステップ522)。買い手が付いていれば 、当該商品について買い手の付いているオークションサイトの入札価格を比較し 、最大入札価格を求める(ステップ523)。次にこの最大入札価格を最大入札 価格でなかった他のオークションサイトに通知する(ステップ524)。すなわ ちオークションサイト監視部242は、代行者名とこの最大入札価格でもって他 のオークションサイトに入札すればよい。代行者名とは、仲介サーバ230の識 別子などである。あるいは利用者名をもって当該商品の希望価格の下限をこの最 大入札価格に変更してもよい。このアクションによって同一商品を出品登録しているすべてのオークションサイトの最大入札価格が統一され、同一商品が異なる複数の価格で落札されるという不具合が避けられる。

[0030]

いずれのオークションサイトにも買い手が付いていなければ(ステップ522 NO)、オークションサイト監視部242は、未成立の場合のアクションを行うか判定する(ステップ525)。すなわち当該利用者の利用履歴に「未成立予想時の希望価格変更」が指定されていてかつアクションを行う時点に達しているか判定する。この条件が成立すれば(ステップ525YES)、当該商品が登録されている各オークションサイトに要求し、利用者名をもってその希望価格を変更する(ステップ526)。オークションサイト221は、指定された登録番号をもつ商品の希望価格を指定された価格に変更する(ステップ533)。なおオークションサイト監視部242があらかじめ利用者によって指定された「未成立予想時の希望価格変更」に基づいて自動的に希望価格を変更する代わりに、オークションサイト情報処理部243が利用者からの要求により処理(2)を実行した後に、利用者の要求により希望価格の変更を行ってもよい。

[0031]

図7は、処理(4)を実行する利用者要求処理部241及びオークションサイト情報処理部243の処理の流れを示すフローチャートである。各オークションサイトは、出品された各商品についてオークション期間が終了したときオークション結果を仲介サーバ230に通知する(ステップ631)。オークションサイト221から仲介サーバ230へ送信される情報は、登録番号、利用者名、取引の成否、取引成立した場合の価格、落札者名などである。オークションサイト情報処理部243は、これらの情報を受信し、利用者要求処理部241に通知する(ステップ621)。利用者要求処理部241は、この通知を受け取り、利用者名及び登録番号をキーにして個人別利用者情報251を検索し、該当する個人別利用者情報251を参照してオークションを終了させるか否か判定する(ステップ622)。取引成立していて落札者名が代行者名でなければオークション終了とする。また取引の成否にかかわらず当該商品に関する最後のオークション結果

報告であればオークション終了とする。取引成立していて落札者名が代行者名であり、当該商品について他のオークションサイトの出品登録があればオークション継続とする。取引成立せず当該商品について他のオークションサイトの出品登録があればオークション継続とする。

[0032]

次に当該個人別利用者情報 2 5 1 中の通知のあったオークションサイトについてオークション結果を記録し、オークションサイトに成否及び取消を通知する(ステップ623)。まず通知のあったオークションサイトには、取引成立の通知通り成否の報告をする。オークション終了する場合で残りのオークションサイトがある場合には、残りのオークションサイトに当該出品の取消と終了を報告する。この通知を受けて、各オークションサイトは終了処理を行う(ステップ632)。すなわちそのオークションサイト 2 2 1 は、指定された商品をホームページから削除し、落札者に対して取引成立とその価格を通知する。上記判定によりオークションを終了させる場合には、利用者要求処理部 2 4 1 は情報端末 2 1 1 へオークション結果を送信する(ステップ624)。送信するオークション結果は、受付番号、取引の成否、取引成立した場合のサイト名、価格及び落札者名を含む。情報端末 2 1 1 は、このオークション結果を表示装置上に表示する(ステップ611)。

[0033]

取引が成立したときに、利用者が成立後の手続きとして登録済の口座への入金を指示した場合には、利用者要求処理部241は、当該利用者の個人別利用者情報251から振替先口座番号を取得し、この口座番号を当該商品の落札者へ送り、入金手続きの代行を行う(処理(5))。

[0034]

オークション仲介サービスが始まると、オークションサイト側にとってもこの オークション仲介サービスに登録されていることが多くの商品をオークションに 載せることにつながる。オークションサイト221は、それぞれ仲介サーバ23 0にアクセスし、オークションサイトの登録を依頼する。オークションサイト情 報処理部243は、依頼のあったオークションサイトの情報をオークションサイ ト情報ファイル260内のオークションサイト情報261として登録する(処理 (6))。

[0035]

なお本実施形態では、仲介サーバ230は、インターネット上にあり、情報端末211とオークションサーバ221間に介在するとしたが、仲介サーバ230 自体の全部あるいは一部を情報端末211上に実装することもできる。

[0036]

【発明の効果】

以上述べたように本発明によれば、利用者に代わって上記のようなオークション仲介サービスを行うので、利用者は複数のオークションサイトに出展する商品を登録することができ、それによって入札対象者を増やすことが可能となり、高額の応札を期待することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】

実施形態の全体システムの構成図である。

【図2】

実施形態のオークションサイトへの登録手順を示すフローチャートである。

【図3】

出品データ入力画面の例を示す図である。

【図4】

オークションサイト選択画面の例を示す図である。

【図5】

実施形態の利用者の要求により中間情報を収集する手順を示すフローチャート である。

【図6】

実施形態の定期的に取引状況の監視を行う処理の手順を示すフローチャートである。

【図7】

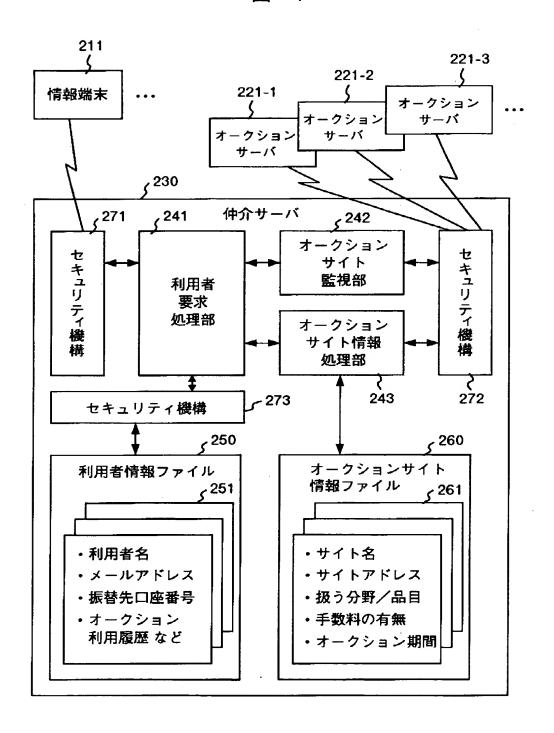
実施形態のオークション終了処理の手順を示すフローチャートである。

【符号の説明】

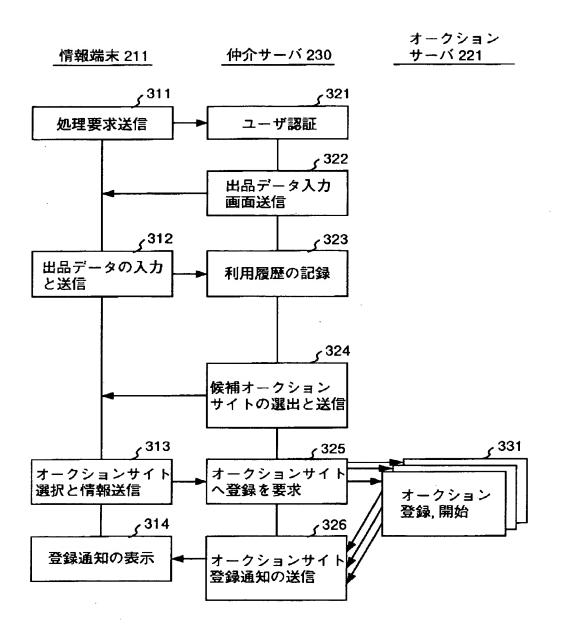
211:情報端末、221:オークションサーバ、230:仲介サーバ、24 1:利用者要求処理部、242:オークションサイト監視部、243:オークションサイト情報処理部、251:個人別利用者情報、261:オークションサイト別情報

【書類名】 図面

【図1】



【図2】

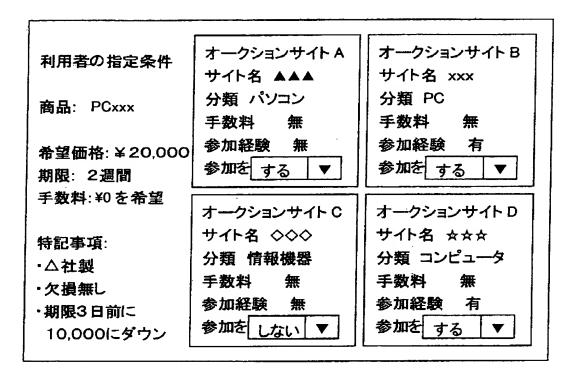


【図3】

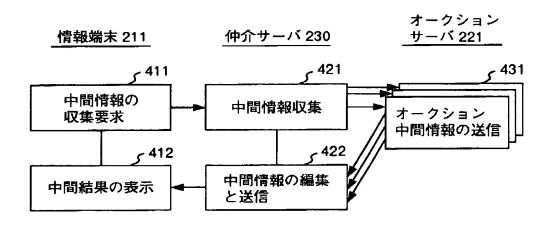
必須項目
商品名 PCxxx ▼ 手数料 ¥ 0 ▼ まではOK
希望価格 ¥ 20,000 ▼ 以上 期限 2週間 ▼ 以内
成立後の手続き ● 登録済の口座へ ○ 利用者が直接対応
補足項目
商品の補足 欠損無 ▼ △社製 ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼
未成立予想時の希望価格変更 ¥ 10,000 ▼ 3日前 ▼
コメント
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

【図4】

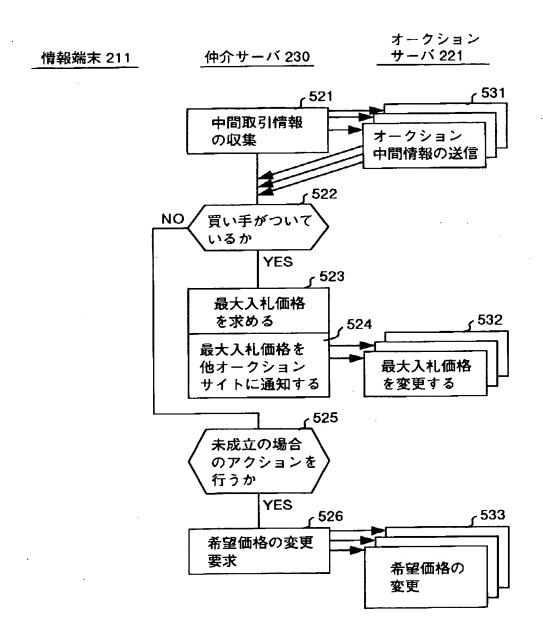
図4



【図5】

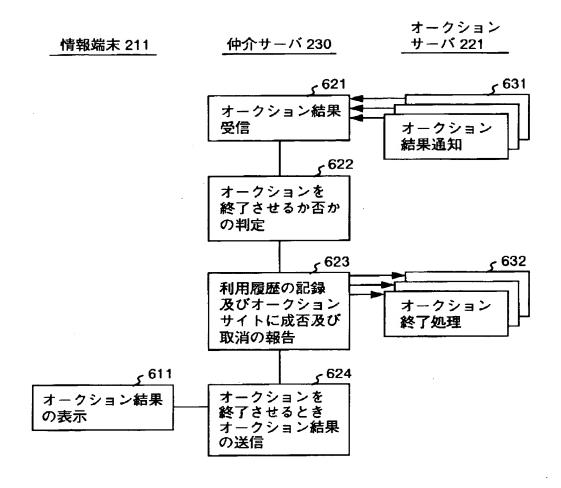


【図6】



【図7】

図 7



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 利用者がインタネット上のオークションサイトを選択するときの支援をし、利用者が複数のオークションサイトへの同時出品するときの仲介サービスを行う。

【解決手段】 仲介サーバ230は、情報端末211とオークションサーバ221との間に介在し、情報端末211からの処理要求に応答しオークションサイト情報ファイル260を参照して利用者の条件に合致するオークションサイトを選出し、情報端末211へ送信して出品するオークションサイトを決める。選択したオークションサーバ221に出品登録した後に出品先のサイトの取引状況を監視し、オークション終了に至るまでの仲介サービスを行う。

【選択図】図1

出願人履歴情報

識別番号

[000005108]

1. 変更年月日

1990年 8月31日

[変更理由]

新規登録

住 所

東京都千代田区神田駿河台4丁目6番地

氏 名

株式会社日立製作所